

第 9 章

運輸及び通信

第 9 章 運輸及び通信

道路

平成 23 年 4 月 1 日現在の道路の実延長は 1 万 9393.4km で国道 786.6km (構成比 4.1%)、府道 1778.1km (同 9.2%)、市町村道 1 万 6828.7km (同 86.8%) となっている。

道路の実延長のうち舗装道延長は 1 万 8582.2km で、前年より 111.7km 増加したが、実延長に占める舗装道の割合は 95.8% となり、前年 (95.7%) に比べ 0.1% 増加している。

舗装道の割合をみると、国道 100%、府道 99.5%、市町村道 95.2% となっている。

橋りょう数 (橋長 15m 以上) は 2951 ヲ所で、延長は 415.8km となり、道路の実延長の 2.1% を占めている。

自動車

平成 23 年度末現在の府内の自動車保有台数は 344 万 4803 台で、前年度に比べ 5861 台 (0.2%) の増加となっている。しかし、乗用車が 5226 台減少、トラックは 2652 台の減少となった。

なお、自家用乗用車は 200 万 4679 台となり、全体の 58.2% を占めている。

市町村別に自家用乗用車の台数をみると、最も多いのが大阪市の 47 万 699 台で、自家用乗用車全体の 23.5% を占め以下、堺市 21 万 5736 台 (10.8%)、東大阪市 11 万 4671 台 (5.7%)、枚方市 10 万 4203 台 (5.2%)、豊中市 9 万 575 台 (4.5%) の順となっている。

航空輸送

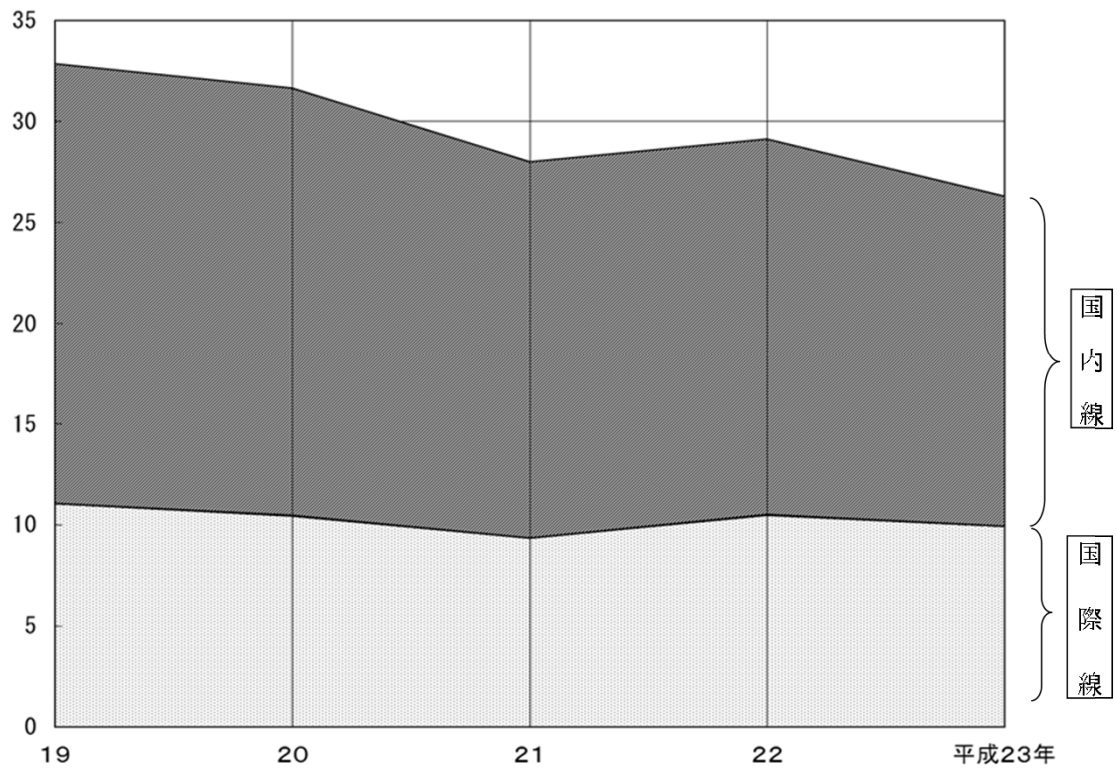
平成 23 年中における大阪国際空港の旅客、貨物数については、平成 6 年 9 月の関西国際空港開港に伴い、国際線の業務を終了しているため、国内線のみについてみると、旅客数は 1277 万 6000 人で、前年に比べ 13.6% の減少、貨物数は 11 万 4606t で、前年に比べ 7.2% 減少している。

一方、関西国際空港についてみると、旅客数は国内線が 360 万 9000 人、国際線が 991 万 6000 人で前年度に比べ国内線が 6.7% 減少、国際線は 5.4% 減少している。また、貨物数は国内線が 3 万 7158 t、国際線が 68 万 5016t で前年度に比べ国内線が 0.9% 増加、国際線が 2.4% 減少となっている。

通信

平成 23 年度における府内各郵便局の内国引受郵便物数の状況をみると、通常総数 (小包を除く) は 17 億 906 万 8000 通となり、前年に比べ 1.4% 減少している。次に、平成 23 年度末における府内全域の加入電話 (西日本電信電話株式会社分) 総数は 157 万 9000 台で、前年度に比べ 10.7% 減少している。このうち事務用は 45 万 4000 台、住宅用は 112 万 5000 台となっている。

(百万人) 大阪の空港旅客数の推移



(万人) 旅券発行の推移

